

「蘭梅」が振り返り咲き、中学校は2年連続で「たかやぐら」
岩手県PTA広報コンクール 最優秀賞決まる

今年度の広報コンクールは、県内小学校より51校、中学校29校からの応募があり、その審査会を5月15日（金）に行いました。

小学校の部

- 【最優秀賞（1点）】 一関市立山目小学校PTA
- 【蘭梅】
- 【優秀賞（2点）】 北上市立笠松小学校PTA
- 【松梅】 遠野市立遠野北小学校PTA
- 【ひまわり】
- 【優良賞（3点）】 盛岡市立城南小学校PTA
- 【城南】 盛岡市立見前小学校PTA
- 【みるまえ】 滝沢市立滝沢第二小学校PTA
- 【Jump!!】
- 【奨励賞（3点）】 盛岡市立仁王小学校PTA
- 【におつ】 盛岡市立津志田小学校PTA
- 【つしだ】 奥州市立岩合堂小学校PTA
- 【おんなご】



山目小PTA「蘭梅」とその号外です

中学校の部

- 【最優秀賞（1点）】 盛岡市立見前中学校PTA
- 【たかやぐら】
- 【優秀賞（2点）】 盛岡市立上田中学校PTA
- 【上田】



2年連続最優秀賞の見前中PTA「たかやぐら」



審査の最終段階です

- 矢巾町立矢巾北中学校PTA
- 【メタセコイヤ】
- 【優良賞（1点）】 遠野市立遠野東中学校PTA
- 【東中の風】
- 【奨励賞（2点）】 盛岡市立下小路中学校PTA
- 【みつじり】
- 盛岡西峰学園PTA
- 【西峰】

- 【講評】 岩手県教育委員会生涯学習文化財課社会教育主事 佐々木 透氏（委員長）

《優れたいたづら》
 各家庭のテーブルの上に置かれたとき、思わず手に取って、読んで、内容がよく伝わる工夫がありました。

《レイアウト》レイアウトが十分吟味され、見開き一面活用や、折り込みの展開など、PTA活動の様子や学校・地域の話題が生き生きと伝わってきました。

《写真》カラーとモノクロの差はなく、子どもたちの笑顔や真剣なまなざしから、活動の充実ぶりや記事に込められた思いがよく伝わりました。

《見出し》書体や大きさに加えて、インパクトのある言葉やひねりのある言い回しで、

ぐっと引き付けられました。
 【企画】独自のシリーズやクイズ、インタビューなど、担当の方々の熱意やユーモアも感じられ、家庭での話題につながる記事がありました。

【表やグラフ】アンケート等が分かりやすくまとめられていました。PTA広報ならではの内容との確かなコメントで、読者の興味・関心を引き付ける記事がありました。

また、その時に必要な情報を号外で届ける工夫から、学校と保護者、地域のよりよい連携も伝わってきました。

《今後を期待あふれる》
 会員のみならず、地域へ向けた広報として、PTA広報ならではの特色ある創造的な企画を取り入れていくことも必要かもしれません。また、初めて担当なさる方もいらっしやると思います。是非、会員同士知恵を出し合い、限られた時間で制作していきける、持続可能な仕組みづくりも重要になってくると思います。最後に、PTA活動の目的は、「子どもの健全な育成」です。この根っこにある目的と、学校教育目標の実現、さらには地域の特色も十分に生かされるような広報の制作・発行が続いていくことを期待しています。